

緑の相談所だより

{ 6. 7月号 1993. 5. 31発行 編集：旭川市緑の相談所 }

平成元年7月オープン以来満4年を迎えようとしております。

その間相談所にも大勢の方々にご利用いただきまして、まことにありがとうございます。皆様のご意見、ご質問に対し充実したお答えが出来るよう努力しております。

相談員がアドバイスする植物のご相談については、電話、面談でもお気軽にご利用をお待ちしております。緑の講習会もその時期に適した講座を、年18回(第2, 4日曜日)行っています。その他熱帯植物を揃えた展示室、緑化図書、園芸ビデオを楽しめるコーナーも設けてあります。皆様のご来所をお待ち申し上げております。

山野草の育て方

日時 6月13日(日)午後1～3時
講師 北海道山草趣味の会会長
村田 悠治氏
定員→50名 参加料 無料

【花壇造りの

新しい手法及び管理について】

日時 7月11日(日)午後1～3時
講師 旭川市建設局都市開発部
公園緑地課緑化係主査
佐々木 猛氏
定員→50名 参加料 無料

【イチイの剪定とツツジ類の挿し木】

日時 6月27日(日)
午後1～3時
講師 旭川市緑の相談所相談員
小島 博昭
内容 イチイ(生育期の剪定)
枝抜き剪定…自然型
切りつめ剪定…つくり
ツツジ類
挿し木の時期、条件、方法
定員→60名 参加料 無料

親子で楽しむ

「小鳥と野草の花束・押し花絵づくり」
日時 7月25日(日)午後1～3時
講師 押し花絵研究会会長
加藤 迪子氏
内容 押し花を使って色紙、しおり
ハガキにメルヘンな世界(小鳥
花)を描きます
持参品 ボンド、ハサミ、ピンセット
文ちゃん、鉛筆
教材費 実費=500円 定員→30組



季節の花ことば ゆり・・・威厳、純潔、甘美

ローマ神話の神々の女王、ジュノーの乳汁から生まれたといわれるこの花は、キリスト教社会において聖母に捧げる花マドンナリリーとして、また復活祭のシンボルのイースターリリーとして祭壇を飾ります。同時に純潔の象徴でもあるので、花嫁のブーケに使ったり、祝祭日には欠かすことのできない花です。

- 花とファンタジー -

第1回 公園愛護の標語展

—主催 旭川市公園緑地協会—

市長賞

きれいな公園 輝く自然
市民の笑顔大切に

北星中 阿部 華苗さん

教育長賞

いつもきれいだといいな
みんなの公園

春光小 末永 知紗さん

理事長賞

さあ 作ろう
人と自然が出会う公園

緑が丘小 亀下 玄太郎君

神楽岡公園散策

ひそやかに、あるいはこぞって野の花々が咲き競う、この公園内ではあなたは何種類の植物をみつけることができるでしょうか…。



ツリフネソウ



オカトラノオ



ミズヒキ



クルマバソウ



マイズルソウ



オトギリソウ

6月の園芸作業

野菜苗の定植

店先にトマトやキュウリ、ピーマンなどいろいろな野菜の苗がでています。苗は間伸びしていないがっしりとしているものを選びましょう。

植えつけは天気が続いて土の温度が上がっているときが根着きがいいものです。ビニールポットに入った苗は、定植してから灌水しないほうが地温が下がらないので根着きがよくなります。

トマト、ナス、ピーマン、ジャガイモは同じ仲間です。4年くらいは同じ仲間を植えないよう畑の使い方を工夫してください。

ジャーマンアイリスの株分け

大株になっていたら、花が終わり次第株分けします。株の緑の葉が着いた芽を切り取って、今までジャーマンアイリスを植えたことのない所に植えます。球根の背中が出るくらいに浅目に植え、倒れないよう支柱を添えてやりましょう。植えつけの時、水も肥料もやりません。

シンビジュム、デンドロビュムは戸外へ

シンビもデンドロも春に出た新芽を十分に太らせないと花がつかえません。6月に入ったら外に出し、日光によく当ててやります。外に出したら水は毎朝たっぷり与え、週1回の液肥と一月ごとに油粕と骨粉の玉肥を4~5個置き肥してください。8月いっぱい肥料は打ち切ります。シンビの液肥は9月いっぱい施します。

シャコバサボテン

日当たりのいい所に置き、水と肥料は普通の草花と同じようにたっぷりと施します。

鉢底から根がのぞいていけば根詰まりです。鉢から抜いて回りの土を少しくずし、一回り大きな鉢に入れ、赤玉土と腐葉土を半々に混ぜた土で植え替えてください。

7月の園芸作業

旭川市緑の相談所相談員 村田 正一

チューリップの掘りあげ

チューリップの葉が黄色っぽくなったら掘りあげることができます。

葉をつけたまま掘りあげ、10株くらいずつまとめて葉をひもで結び、日陰の風通しのいい所で乾燥させます。乾いたら枯れ葉を取り、網袋にでも入れて秋まで保存します。

ユリにはマルチングを

ユリは根元が日光に照らされると温度が上がり弱ります。カサブランカやテッポウユリなどの高級な品種には、根元に刈った草かビートモスなどを敷きつけてやりましょう。

熱帯性観葉植物の植え替え

ハイビスカス、スパシフィラム、その他の熱帯性植物は気温が高い時期に植え替えすると、根の回復が早いのでこの時期がいいのです。

ハイビスカスは、根をあまり切り詰めないで鉢の底に巻くようにして植えてください。

ポインセチヤ夏の手入れ

昨年伸びた枝の元を5センチくらい残して切り詰めます。葉が無くなってしまってもかまいません。

根の土はくずさずに少し大きめの鉢に入れ、回りの隙間に赤玉土7とビートモス3の混合土で植え替えてやりましょう。

日光と高温が好きですから、戸外で十分陽光に当ててください。新芽が伸びてきたら水と肥料をきらさないよう与えてください。

パンジーの種まき

来春用のパンジーは中旬から下旬にまきます。ビートバンにまくといいでしょう。暑さに弱いので、発芽するまでは日陰の涼しい所に置きます。発芽して本葉が2~3枚になったら株間をあけて移植し、日光下で育てます。

エゾムラサキツツジの花がおわったら

旭川市緑の相談所相談員 小島 博昭

今年の春は寒い日暖かい日と寒暖の差がはげしく、花木類の花の時期もおくれているようですが、ツツジ類で一番早く花を楽しめるエゾムラサキツツジは花もおわりです。

花がおわったら次のことがらに注意して、来年もまた花を楽しめるよう管理することが大切です。

◎花がおわったら

(1) 花がらつみ

種を必要とする以外は花がおわりかけたらすぐ取り除くことが大切です。

株を育てることと、美観をととのえることが目的です。

(2) 剪 定

花がおわってから2週間以内ぐらいのうちに切りつめ剪定をおこないます。

切りつめずにおくと伸びた枝の先の方にしか花芽がつかなくなりますので、切りつめて下の方にも花芽をつけた方が花数が多く立派に見えます。

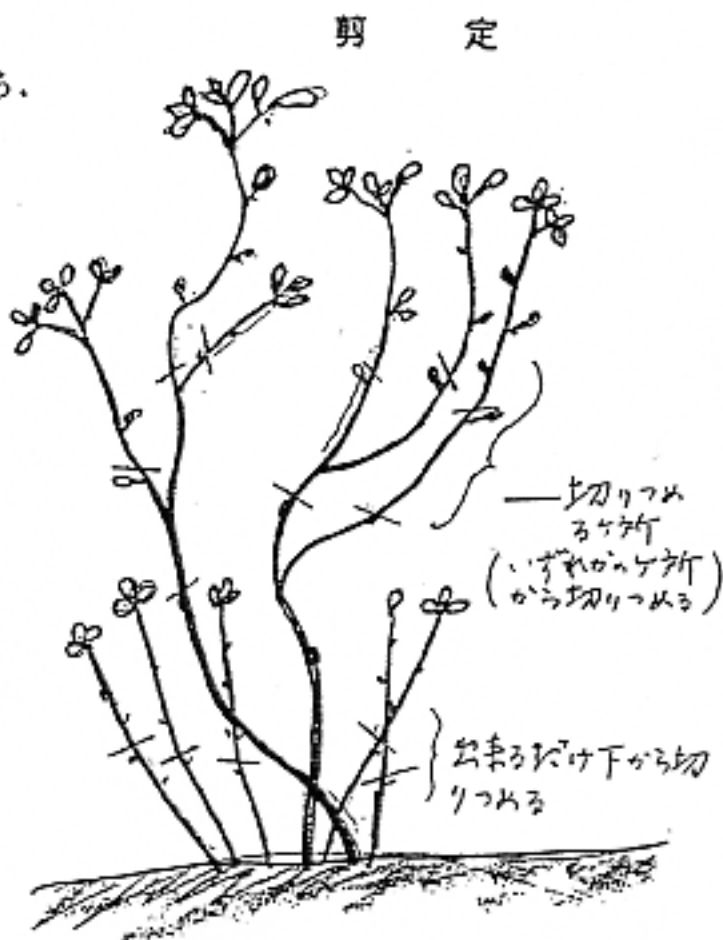
切りつめ方は別図のとおり。

(3) 移 植

移植したいものは花がおわったら、

剪定と同時におこないます。

時期はずれの移植は来年の花芽に影響しますので、6月下旬以降の移植はさけることが大切です。



(4) 肥 料

移植したものの以外は花がおわったら、堆肥か有機質の混合肥料をあたえると良いでしょう。